

1. 前回の部会での委員の皆さんの意見のまとめ

海水浴場組合の皆さんの意見 (08.01.17)

■海水浴場についての現状と課題

○入込み客の減少について

- ・PR不足。
PRとしてサザンビーチの意識づけをしてゆく必要がある。
国道134号に看板が必要。
- ・天候に左右される。
昨年は11日も海に入れない日があった。

○魅力づくりについて

- ・砂浜が汚い。
砂浜に石などがあり、寝ころんで休めないというクレームがあります。
駐車場の土が砂浜に流れ込むことが原因だと思えます。
- ・イベントを増やしたい。
三浦方面の海水浴場では毎月のようにイベントをやっています。
茅ヶ崎でも盆踊りや土日のイベントなどをやっていきたいと思えます。
イベントを企画しても行政が協力の姿勢をつくってくれないことに疑問を感じます。
- ・通年営業の施設をつくって1年中海に関わる営業を行いたい。
1年間を通して継続的に売店などをやってみたい。実験的にやってみて反応をみてみたい。
夏以外でも一年中楽しめる海岸にしたい。
通年営業の売店については、組合として考えてみたいと思えます。
- ・海水浴以外の海のレジャーも考えたい。
エボシ岩などマリンスポーツの体験の付加価値をつけて、海の遊びの幅をひろげたい。
泳ぐだけでは物足りないと思えます。ビーチバレーなどは監視が厳しい状況です。
波浪で海に入れないときも楽しめるように、海水浴以外の利用も考える必要があると思う。

○駐車場について

駐車場の容量が不足している。鎌倉や片瀬には駐車場が整備されており人が来やすい。
今の位置の駐車場はそのまま、他の場所にも設置したいと思えます。
海岸のそばにあると便利だが、全ての荷物を運べてしまうと、海の家を利用しなくなってしまうので、少し遠くにあるほうがよいと思えます。
自動車以外で来る人もいますが、茅ヶ崎駅から歩いて来る人のことも考えたい。(例えば送迎や、沿道の魅力づくりとか。鎌倉も駅から海が遠いが道筋のお店などが楽しい。)

○海の家建物について

50年前から同じ方法で建築している。今の建物がよいとは思えない。
プレハブでやっているが、別の方法に変えてつくって行きたいと思っている。
今の方法は、確認申請・整地、建設、取壊しと毎年相当額の出費となっている。売上げに対して建設コストは大きいと感じている。

第4回公園部会の委員の皆さんの意見のまとめ

マリライフ砂浜ゾーンの現状と将来像

現状	私ならこのような海水浴場に行きたいとは思わない
	車が入るようになって砂浜が変わった 車が入ると砂が硬くなる 現在の海岸は砂浜の状態が悪い サザンビーチカフェも見えるものが汚くて目隠してしまっただけ
将来像	便利施設や駐車場がたっぷりあっても利益に直結しないと思う 施設がどんなにすばらしくても困難だと思う
	海水浴も時代により変化している 今は夏でも肌は焼かない 昔は砂浜が見えないほど人がいた そういう時代は期待できない 海水浴場に若い人が来なくなっている アウトドア全般にいえる 地元の人にどれだけ愛されるかが必要だと思う それを考える時期だ 地元の人が愛せて 誇れるような 浜の状態ではない 茅ヶ崎は海のある街 地元の人が子供をつれて海水浴してほしい
海の家	本来の姿に戻すことによる砂でなければならない 広い砂浜があればいろいろな遊びが自然発生的におこる 海水浴以外の海のレジャーについても考えるべき 夏場以外にも人が集まれる場が必要だと思う
	海の家は個人経営 それぞれの立場があるので共同化は難しい それぞれ歴史があり意見も違う 実現のためには行政でまとめるなど先導してほしい

海の家 通年営業部分と季節営業部分の分離整備について

問題	(通年部分と季節部分の間にサイクリング道路が入る)サイクリング道路は人が交錯する 海のお店は少ない 事例は茅ヶ崎の海とは違う 参考にはなると思うが 自然的な魅力をもっと大切にすべき
	冬場のムードは寂れている面白くなさそうなイメージ(通年営業施設があると賑わいが生まれる) ハワイ トイレなどに緊急ホットラインがある 緊急時に有効である 常に人がいると人命救助なども迅速に対応できる
利点	人件費が一番かかる その意味で共同経営は有利かもしれない 現在の海の家は仮設物 つくり壊すためコストがかかる その意味では新しいスタイルを考えるべき 通年部分を大きくするとコストがかかりすぎる 夏は大きく 冬は小さく という柔軟な施設がよい たとえばフレーム(骨組み)だけをつくり 環境を考えて海の家を考えるべき(現在の方法は砂浜の地固めや基礎などが必要で環境に負荷がかかりすぎる) 茅ヶ崎の海水浴場の環境のあり方を考えて方向をつけるべき ロッカーのようなものだけがあって販売店は海水浴の外にあったらよいということ 海にはシャワーやトイレだけの必要最小限の施設だけでよい
	海水浴シーズン以外は通年部分をいろいろな団体が利用できると思う 貸し屋外劇場として利用価値はあると思う 真鶴では共同化を始めた よいと聞いている 組合としても全体で将来像を考えるよい機会だと思います 茅ヶ崎は東と西で共同化することは可能かもしれない 実験的にやっていくことは可能だと思うが 実現は組合にまかせるしかない 実験的にやってみてはどうか 冬場の土日でも人は多い

その他海浜利用について

バーベキューについて	Tバーはバーベキューが無秩序に行われている マナーが悪い お祭り広場でもよくやっているが 数トンのごみが出る (モラルの低下について)パトロールで済む問題ではない バーベキューをどこでも可能は良くない バーベキューは市民は好き 管理して場所をつくる必要がある バーベキューは年々増えている気がする 現実問題として海浜の利用は多く 無秩序な状態だと思う
	バーベキューをやるなら区域を決めるべき バーベキューサイトの管理を行うことを前提としたい 収益施設として考えるべき Tバーにトイレがある管理が悪くて落書きなども多い
その他	砂浜には施設はつけれない 台風で波がかかる 海水浴場ではバーベキューはつらい Tバーのところでもやりたい プールを露天風呂にしてはどうか その管理を海水浴場組合がやる サーフィンの後で入る 看板もきちんとつけてPRしていきたい

